



2/6

(様式例第11)

第201900122905号
令和元年8月2日

鳥取県知事 平井伸治様

住所 鳥取市東町一丁目220
申請者
氏名 鳥取県営病院事業管理者
中林宏敬



鳥取県立厚生病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成30年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
氏名	鳥取県

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

鳥取県立厚生病院

3 所在の場所

〒683-0804 倉吉市東昭和町150	電話(0858)22-8181
-------------------------	-----------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
床	4床	床	床	300床	304床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) 人口呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 他 病床数 10床
化学検査室	(主な設備) 生化学多項目同時分析装置、化学発光免疫装置、血液ガス分析装置、全自動糖分分析装置、グリコヘモグロビン分析装置、アンモニア測定装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置、全自動尿分析装置 他
細菌検査室	(主な設備) 全自動細菌同定薬剤感受性分析装置、血液培養装置、ふ卵器、オートクレーブ、乾熱滅菌器
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、自動封入装置、凍結切片作成装置、包埋ブロック作製装置、自動包埋装置、局所排気装置 他
病理解剖室	(主な設備) 解剖台、写真撮影装置 他
研究室	(主な設備) シャーカステン、プロジェクター 他
講義室	室数 1室 収容定員 108人
図書室	室数 1室 蔵書数 25,000冊程度
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) 酸素ポンベ、ストレッチャー、モニター 他 保有台数 1台
医薬品情報管理室	[専用室の場合] 床面積 8.81㎡

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	74.4%	算定期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
地域医療支援病院逆紹介率	87.0%		
算出根拠	A：紹介患者の数		6,605人
	B：初診患者の数		8,876人
	C：逆紹介患者の数		7,726人

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況
別紙のとおり

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	10床
専用病床	床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急外来	205.81㎡	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 他	可
手術センター	1,221.25㎡	(主な設備)全身麻酔器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、超音波診断装置、電気メス、手術用顕微鏡、ポータブルレントゲン 他	可
集中治療室	382.35㎡	(主な設備)人工呼吸器、生体情報モニタ、除細動器、医療ガス、心電計、超音波診断装置 他	可
中央放射線室	1,444.34㎡	(主な設備)磁気共鳴撮影装置、コンピュータ断層撮影装置、心臓血管撮影装置、デジタルX線テレビ装置 他	可
中央検査室	418.54㎡	(主な設備)生化学多項目同時分析装置、化学発光免疫装置、血液ガス分析装置、全自動糖分分析装置、アンモニア測定装置、多項目自動血球分析装置、全自動血液凝固測定装置、全自動輸血検査装置、全自動尿分析装置、血液培養装置 他	可

4 備考

救急病院認定(有効期限:平成32年2月19日)

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令(昭和39年厚生省令第8号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について(昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知)に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した 救急患者の数	2,320人 (1,011人)
上記以外の救急患者の数	16,200人 (1,333人)
合計	18,520人 (2,344人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	1台
---------------	----

(様式例第 14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用 (共同利用) のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

開放病床利用状況 (平成 30 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日)	
・患者数	2 名 16 日間入院
・利用医療機関延べ数	2 件 (うち開設者と関係のない医療機関 2 件)
・共同利用病床利用率	0.4%

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

<ul style="list-style-type: none"> ・開放病床に係る病室 (10 床) ・医用画像診断装置 (CT、MRI) 等

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
- イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名：地域連携センター
職種：看護師

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
別紙のとおり				

注 当該病院と同一の 2 次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	10 床
--------------	------

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

別紙のとおり

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	72回
(2) (1) の合計研修者数	2,027人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有・無
- イ 研修委員会設置の有無 有・無
- ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	脳神経外科	副院長	32年	教育責任者
	医師	外科	副院長	39年	
	医師	小児科	医療局副局長	36年	
	医師	救急・集中治療室	部長	35年	
	医師	消化器内科	部長	23年	
	医師	循環器内科	部長	32年	
	医師	小児科	医長	16年	
	医師	消化器外科	医療局副局長	31年	
	医師	疼痛緩和診療科	部長	36年	
	医師	不整脈内科	部長	27年	
	看護師	看護局	副看護師長	21年	緩和ケア認定看護師
	看護師	看護局	看護主任	28年	皮膚排泄認定看護師
	看護師	看護局	看護主任	21年	がん化学療法看護認定看護師
	看護師	感染防止	副看護師長	16年	感染管理認定看護師

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
大会議室	161.66㎡	(主な設備) プロジェクター、スクリーン、パソコン、マイク、スピーカー、ホワイトボード、机、椅子、顕微鏡
第1会議室	29.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
第2会議室	23.34㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ
第3会議室	36.21㎡	(主な設備) プロジェクター用スクリーン、机、椅子、電子カルテ
看護研修室	42.02㎡	(主な設備) 机、椅子、テレビ会議システム、電子カルテ 他
研修医指導室	30.13㎡	(主な設備) 机、椅子、プロジェクター、スクリーン、電子カルテ 他
図書室	138.87㎡	(主な設備) 机、椅子、電子カルテ、書架 他

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	事務局長
管理担当者氏名	事務局副局長

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		経営課 看護局 医療情報管理室	経営・管理会議等の文書綴等 管理日誌（看護部・病棟・外来等） 総合医療情報システム（電子カルテ）にて患者単位に分類保管
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携センター	リスト作成し台帳管理
	救急医療の提供の実績	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	閲覧実績	総務課	リスト作成し台帳管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	電子カルテのデータ・ウェアハウスから抽出しデータ管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 皆川 幸久
閲覧担当者氏名	事務局副局長
閲覧の求めに応じる場所	総務課
閲覧の手続の概要	
・鳥取県立厚生病院オープンシステム実施要項、鳥取県立厚生病院診療録等管理規定に基づき、診療に関連する情報の閲覧および複写を行っている。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	3回	
委員会における議論の概要		
<ul style="list-style-type: none">・ 紹介率・逆紹介率の状況・ 救急医療の提供・ 共同利用の実績・ 患者相談の実績・ 地域連携を促進するための取組み・ 研修の実施状況		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・ その他（地域連携センター）
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	地域連携センター 医療ソーシャルワーカー 5名 看護師 3名 がん相談支援センター 緩和ケア認定看護師 1名 臨床心理士 1名 看護師 2名 患者相談窓口 看護師 1名 医療メディエーター 1名
患者相談件数	15,166件
患者相談の概要	
<p>※別紙参照</p> <p>①平成30年度医療福祉相談件数</p> <p>②平成30年度がん相談件数</p> <p>③平成30年度窓口相談（面談）件数（地域連携センター・がん相談支援センター除く）</p>	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類 (任意)

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期。 (財) 日本医療機能評価機構 一般病院2 <3rdG. Ver. 1.1> 平成28年	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 地域医療従事者を対象とした研修の開催：健康公開講座、ランチタイムセミナー 等 広報誌の発行：病院だより、すずかけサロンだより、業績集 等	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 円滑な転院や在宅復帰を見据えて、MSWや退院調整看護師などの他職種の職員が地域の医療 ・介護福祉関係者と連携して退院に向けた支援を行っている。	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
○策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・5大がん地域連携クリティカルパス (肺がん・乳がん・胃がん・大腸がん・肝がん) ・脳卒中地域連携クリティカルパス ○地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み ・脳卒中地域連携クリティカルパスは年3回地域の関係者が集まり検討会をおこなっている。 平成30年度は、3回実施した。 ・医師会のホームページに各パスの案内を掲載している。 ・県内のがん診療連携拠点病院と準ずる病院が集まって部会を開催している。その中で、地域連携部会があり、5大がん地域連携クリティカルパスの普及について話し合いをもっている。	

② 地域の病院・診療所・介護老人保健施設・介護老人福祉施設の訪問を、平成30年度は1～2回おこない、当院への苦情やご意見を伺い今後の病院運営に活かしている。

- ・（平成30年12月）大腸内視鏡検査の前処置部屋のトイレが、使いにくいとのご意見をいただき、別の場所のトイレを使用していただくようにした。

③ 歯科医科連携の促進

- ・術前の口腔ケア、口内炎の治療で歯科へ紹介、在宅での口腔ケアの継続依頼など、色々な内容で歯科との連携をおこなっている。

(様式例第13の1) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤	38.75 時間	
2	医師		常勤	〃	
3	医師		常勤	〃	
4	医師		常勤	〃	
5	医師		常勤	〃	
6	医師		常勤	〃	
7	医師		常勤	〃	
8	医師		常勤	〃	
9	医師		常勤	〃	
10	医師		常勤	〃	
11	医師		常勤	〃	
12	医師		常勤	〃	
13	医師		常勤	〃	
14	医師		常勤	〃	
15	医師		常勤	〃	
16	医師		常勤	〃	
17	医師		常勤	〃	
18	医師		常勤	〃	
19	医師		常勤	〃	
20	医師		常勤	〃	
21	医師		常勤	〃	
22	医師		常勤	〃	
23	医師		常勤	〃	
24	医師		常勤	〃	
25	医師		常勤	〃	
26	医師		常勤	〃	
27	医師		常勤	〃	
28	医師		常勤	〃	
29	医師		常勤	〃	
30	医師		常勤	〃	
31	医師		常勤	〃	
32	医師		常勤	〃	
33	医師		常勤	〃	

34	医師	常勤	38.75 時間	
35	医師	常勤	〃	
36	医師	常勤	〃	
37	医師	常勤	〃	
38	医師	常勤	〃	
1	放射線技師	常勤	〃	
2	放射線技師	常勤	〃	
3	放射線技師	常勤	〃	
4	放射線技師	常勤	〃	
5	放射線技師	常勤	〃	
6	放射線技師	常勤	〃	
7	放射線技師	常勤	〃	
8	放射線技師	常勤	〃	
9	放射線技師	常勤	〃	
10	放射線技師	常勤	〃	
11	放射線技師	常勤	〃	
12	放射線技師	常勤	〃	
13	放射線技師	常勤	〃	
14	放射線技師	常勤	〃	
1	検査技師	常勤	〃	
2	検査技師	常勤	〃	
3	検査技師	常勤	〃	
4	検査技師	常勤	〃	
5	検査技師	常勤	〃	
6	検査技師	常勤	〃	
7	検査技師	常勤	〃	
8	検査技師	常勤	〃	
9	検査技師	常勤	〃	
10	検査技師	常勤	〃	
11	検査技師	常勤	〃	
12	検査技師	常勤	〃	
13	検査技師	常勤	〃	
14	検査技師	常勤	〃	
15	検査技師	常勤	〃	
16	検査技師	非常勤	〃	
17	検査技師	非常勤	〃	
18	検査技師	非常勤	〃	

19	検査技師		非常勤	38.75 時間	
1	薬剤師		常勤	〃	
2	薬剤師		常勤	〃	
3	薬剤師		常勤	〃	
4	薬剤師		常勤	〃	
5	薬剤師		常勤	〃	
6	薬剤師		常勤	〃	
7	薬剤師		常勤	〃	
8	薬剤師		常勤	〃	
9	薬剤師		常勤	〃	
10	薬剤師		常勤	〃	
11	薬剤師		常勤	〃	
1	看護師		常勤	〃	
2	看護師		常勤	〃	
3	看護師		常勤	〃	
4	看護師		常勤	〃	
5	看護師		常勤	〃	
6	看護師		常勤	〃	
7	看護師		常勤	〃	
8	看護師		常勤	〃	
9	看護師		常勤	〃	
10	看護師		常勤	〃	
11	看護師		常勤	〃	
12	看護師		常勤	〃	
13	看護師		常勤	〃	
14	看護師		常勤	〃	
15	看護師		常勤	〃	
16	看護師		常勤	〃	
17	看護師		常勤	〃	
18	看護師		常勤	〃	
19	看護師		常勤	〃	
20	看護師		常勤	〃	
21	看護師		常勤	〃	
22	看護師		常勤	〃	
23	看護師		常勤	〃	
24	看護師		常勤	〃	
25	看護師		常勤	〃	

26	看護師		常勤	38.75 時間	
27	看護師		常勤	"	
28	看護師		常勤	"	
29	看護師		常勤	"	
30	看護師		常勤	"	
31	看護師		常勤	"	
32	看護師		常勤	"	
33	看護師		常勤	"	
34	看護師		常勤	"	
35	看護師		常勤	"	
36	看護師		常勤	"	
37	看護師		常勤	"	
38	看護師		常勤	"	
39	看護師		常勤	"	
40	看護師		常勤	"	
41	看護師		常勤	"	
42	看護師		常勤	"	
43	看護師		常勤	"	
44	看護師		常勤	"	
45	看護師		常勤	"	
46	看護師		常勤	"	
47	看護師		常勤	"	
48	看護師		常勤	"	
49	看護師		常勤	"	
50	看護師		常勤	"	
51	看護師		常勤	"	
52	看護師		常勤	"	
53	看護師		常勤	"	
54	看護師		常勤	"	
55	看護師		常勤	"	
56	看護師		常勤	"	
57	看護師		常勤	"	
58	看護師		常勤	"	
59	看護師		常勤	"	
60	看護師		常勤	"	
61	看護師		常勤	"	
62	看護師		常勤	"	

63	看護師		常勤	38.75 時間	
64	看護師		常勤	"	
65	看護師		常勤	"	
66	看護師		常勤	"	
67	看護師		常勤	"	
68	看護師		常勤	"	
69	看護師		常勤	"	
70	看護師		常勤	"	
71	看護師		常勤	"	
72	看護師		常勤	"	
73	看護師		常勤	"	
74	看護師		常勤	"	
75	看護師		常勤	"	
76	看護師		常勤	"	
77	看護師		常勤	"	
78	看護師		常勤	"	
79	看護師		常勤	"	
80	看護師		常勤	"	
81	看護師		常勤	"	
82	看護師		常勤	"	
83	看護師		常勤	"	
84	看護師		常勤	"	
85	看護師		常勤	"	
86	看護師		常勤	"	
87	看護師		常勤	"	
88	看護師		常勤	"	
89	看護師		常勤	"	
90	看護師		常勤	"	
91	看護師		常勤	"	
92	看護師		常勤	"	
93	看護師		常勤	"	
94	看護師		常勤	"	
95	看護師		常勤	"	
96	看護師		常勤	"	
97	看護師		常勤	"	
98	看護師		常勤	"	
99	看護師		常勤	"	

100	看護師
101	看護師
102	看護師
103	看護師

常勤	38.75 時間	
常勤	〃	
常勤	〃	
常勤	〃	

鳥取県立厚生病院共同利用規程

(目的)

第1条 この規程は、鳥取県立厚生病院（以下「厚生病院」という。）が鳥取県中部保健医療圏（以下「中部医療圏」という。）における地域医療の支援を目指し、医療提供の効率化と医療の質の向上に向けて、患者中心の一貫性のある医療提供と地域医療従事者の生涯研修に貢献すべく、病院の施設及び設備の開放を可能とし、地域医療の更なる充実と発展に寄与することを目的とし、必要な事項を定めるものとする。

(共同利用)

第2条 厚生病院は、中部医療圏における全ての医師、歯科医師に対する医療機器の共同利用のために施設及び設備を開放する。その際、厚生病院及びその職員は、医療機器の共同利用に関する活動を支援し、かつ、便宜を図るものとする。

2 共同利用に係る医療機器は、CT、MRI等とする。

(研修)

第3条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者の研修活動を支援するものとする。

- (1) 医師及び歯科医師に対し、院内研究会、研修会及び院内講演会等への参加の機会を設け、医療についての質的向上に資するものとする。
- (2) 看護職及び医療職等の医療従事者に対し、実務研修会等の機会を設け、看護、リハビリテーション及び介護等についての質的向上に資するものとする。
- (3) 各医療機関の事務職に対し、保険請求事務及び業務改善等に関する研修の機会を設け、医療機関経営の改善及び合理化などの事務的業務についての質的向上に資するものとする。

(図書館の共同利用)

第4条 厚生病院は、中部医療圏における医療従事者に対し、診察、研究及び教育を支援するため、図書の間覧及び必要に応じた資料や情報の提供を行うものとする。

(利用手続)

第5条 厚生病院の施設及び設備の利用は、事前に地域連携センターに連絡し、承認を受けるものとする。

附 則

この規程は、平成29年10月23日から施行する。

(様式例第14の4)

登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
赤碕診療所	青木 哲哉	東伯郡琴浦町赤碕1920-74	内科	無
安梅医院	安梅 正則	倉吉市関金町大鳥居215-1	内科	無
三朝温泉病院	石飛 誠一	東伯郡三朝町山田690	内科	無
音田内科	音田 正樹	倉吉市東町435	内科	無
中本内科医院	中本 健太郎	東伯郡琴浦町八橋1740	内科	無
のぐち腎クリニック	西本 和彦	倉吉市下田中町880-1	内科・泌尿器科	無
新田内科クリニック	新田 辰雄	倉吉市生田360-1	内科	無
藤井たけちか内科	藤井 武親	倉吉市東昭和町158	内科	無
宮川医院	宮川 鉄男	東伯郡北栄町瀬戸45-2	内科	無
まつだ小児科医院	松田 隆	倉吉市新町3丁目1178-3	小児科	無
池田整形外科医院	池田 宣之	倉吉市宮川町176-11	整形外科	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 昭博	倉吉市南昭和町27-1	産婦人科	無
レディースクリニックひまわり小笹産婦人科	小笹 貴子	倉吉市南昭和町27-1	産婦人科	無
まつい眼科クリニック	松井 寛	倉吉市昭和町2丁目151	眼科	無
打吹公園クリニック	井奥 研爾	倉吉市仲ノ町770	産科・婦人科	無
岡田医院	岡田 耕一郎	東伯郡琴浦町徳万176-2	内科・外科	無
あけしまレディースクリニック	明島 亮二	倉吉市幸町507-18	産科・婦人科	無
藤井たけちか内科	青木 智宏	倉吉市東昭和町158	内科	無
森広眼科	森廣 敬一	倉吉市上井町1丁目156-4	眼科	無
大津医院	大津 敬一	倉吉市福吉町1404-3	内科	無
山本内科医院	山本 了	倉吉市宮川町2丁目76	内科	無
谷口病院	佐伯 英明	倉吉市上井町1丁目13	泌尿器科・内科	無
谷口病院附属診療所 東伯サテライト	松尾 紀子	東伯郡琴浦町浦安140-10	内科	無

地域連携センター

平成30年度 医療福祉相談件数

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 高額療養費関連	1								1	1	3		6
2 医療費支払関連	8	12	4	2	3	1	1	5	4	3	3	6	52
3 健康保険関連	2	1	1	1	1								6
4 傷病手当金請求関連	5		2			1							8
5 公費制度関連		1		2				2	1	2	2	2	12
6 障害年金関連	1		4		3	1	5	3	5	4	1	4	31
11 退院援助(転院・施設入所)	305	288	269	267	302	186	266	289	204	334	271	309	3,290
12 退院援助(在宅療養)	136	125	126	145	136	145	145	129	133	99	158	154	1,631
13 介護保険関連	183	167	178	197	163	130	119	158	165	146	123	153	1,882
14 生活保護関連	16	6	2	1	5	6	7	4	2	9	17	18	93
15 身体障害者関連	3		1	3	1	4	5	3	3	4	2	1	30
16 知的・精神障害者関連	4	2		1	1	2	2	2		1	2	4	21
17 外来患者・受診・在宅療養関連	60	56	68	60	64	66	49	54	43	89	55	58	722
18 入院患者・生活援助他	280	369	336	383	385	392	465	448	357	440	395	388	4,638
19 独居患者援助	17	2	13	5	1	5	5	6	5	15	21	19	114
20 住所不定者関連	6				3	1				1		1	12
21 家庭問題関連	57	17	6	4	6	1	2	7	3	10	5	4	122
22 その他	47	18	37	32	35	24	36	13	22	18	13	12	307
合計(延べ相談件数)	1,131	1,064	1,047	1,103	1,109	965	1,107	1,123	948	1,176	1,071	1,133	12,977
実対応患者人数	345	349	354	366	378	362	425	398	355	431	401	397	4,561
延べ相談患者数	884	936	930	999	1,012	901	1,042	1,023	835	1,042	948	1,012	11,564

- | | | |
|-------------|------------------------------------|--------------------|
| 1 高額療養費関連 | 11 退院援助(転院・施設入所) | 17 外来患者・受診・在宅療養 |
| 2 医療費支払関連 | 12 退院援助(在宅療養) | 18 入院患者・入院生活援助他 |
| 3 健康保険関連 | 13 介護保険関連：制度説明、在介、CM等連絡調整含む | 19 独居患者援助 |
| 4 傷病手当金請求関連 | 14 生活保護関連：制度説明、福祉連携、CM等連絡調整含む | 20 住所不定者関連 |
| 5 公費制度関連 | 15 身体障害者関連：難病支援含む | 21 家庭問題関連：母子、育児、DV |
| 6 障害年金関連 | 16 知的・精神障害者関連：認知、アルコール、不穏、高次脳、難病含む | 不登校、老夫婦、介入拒否 |
| | | 22 その他 |

延べ相談件数：1回の相談に相談内容が複数ある場合があり、それぞれの相談内容を延べ件数としてカウントした数
 実対応患者人数：1人の患者が1か月内に複数回相談に来られることがあるが、1人としてカウントした数
 延べ相談患者数：1人の患者が複数回相談に来られた場合、それぞれの相談回数を延べ件数としてカウントした数

がん相談支援センター

平成30年度 がん相談件数

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 がんの治療	51	48	34	37	30	21	36	36	44	60	44	47	488
2 がんの検査	4	2	1	4	7		4		1	1		2	26
3 症状・副作用・後遺症	71	71	54	68	75	79	103	41	82	45	23	16	728
4 セカンドオピニオン(一般)		1		10		1				7	3	6	28
5 セカンドオピニオン(受入)	2					1	1						4
6 セカンドオピニオン(他へ紹介)	3	7	9	2	1		4	5	1	1	1		34
7 治療実績			1									1	2
8 受診方法・入院	4	7	6	6	2	1	3	7	4	8	8	10	66
9 転院	13	18	15	18	8	8	16	17	12	24	14	8	171
10 医療機関の紹介	3	3		2	8			6		2	3	7	34
11 がん予防・検診			1										1
12 在宅医療	52	49	58	73	57	61	96	96	84	85	52	84	847
13 ホスピス・緩和ケア	11	14	14	11	2	2	6	7	4	5	3	15	94
14 症状・副作用・後遺症への対応	151	141	121	136	158	141	165	118	156	169	179	160	1,795
15 食事・服薬・入浴・運動・外出など	44	36	17	32	25	14	14	13	14	33	19	8	269
16 介護・看護・養育	30	16	14	26	17	23	28	17	37	35	23	36	302
17 社会生活(仕事・就労・学業)	4	1	2	7		3	1	6	5	6	4	4	43
18 医療費・生活費・社会保障制度	28	7	14	7	3	5	5	12	3	9	5	5	103
19 補完代替療法					1						1		2
20 不安・精神的苦痛	138	139	124	135	119	102	122	86	122	112	105	116	1,420
21 告知	16	13	6	21	21	18	33	20	23	26	21	18	236
22 医療者との関係・コミュニケーション	11	12	2	7	3	2	2	1	1	8	6	7	62
23 患者-家族間の関係・コミュニケーション	10	7	8	17	6	9	4	7	1	4	2	3	78
24 友人・知人・職場の人間関係			1	1		1							3
25 患者会・家族会(ピア情報)				1						3	3	1	8
88 その他	58	52	44	30	19	28	12	21	23	44	18	10	359
99 不明							3						3
合計(延べ相談件数)	704	644	546	651	562	520	658	516	617	687	537	564	7,206
実相談患者人数	100	94	84	107	93	90	94	91	97	109	104	91	1,154
延べ相談患者数	301	300	284	328	286	256	299	257	268	330	276	258	3,443

延べ相談件数: 1回の相談に相談内容が複数ある場合があり、それぞれの相談内容を延べ件数としてカウントした数

実相談患者人数: 1人の患者が1か月内に複数回相談に来られることがあるが、1人としてカウントした数

延べ相談患者数: 1人の患者が複数回相談に来られた場合、それぞれの相談回数を延べ件数としてカウントした数

平成30年度 窓口相談(面談)件数

■相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医療相談	4	2	4	2	3	2	5	7	3	6	7	2	47
医療費	0	1	2	2	0	0	2	1	1	1	1	3	14
医療福祉	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	4
医療安全	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	4
苦情	4	0	2	3	1	0	2	3	5	2	2	0	24
通訳	13	3	3	2	3	1	6	2	3	1	4	6	47
その他	1	1	2	2	9	3	6	0	4	3	1	0	32
計	23	7	13	12	16	6	23	13	16	13	18	12	172

※その他:病院への問い合わせなど(医療的な内容でないもの)

■対応部署

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
地域連携センター	1	0	2	2	2	0	1	0	0	0	1	0	9
がん相談支援センター	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	4
医事担当	0	1	2	2	1	0	2	1	1	1	1	3	15
医療安全対策室	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	6
相談窓口	1	3	2	4	7	4	8	4	8	5	5	2	53
手話通訳者	13	3	3	2	3	1	6	2	3	1	4	6	47
総務	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他	5	0	4	1	3	1	4	6	2	6	5	0	37
計	23	7	13	12	16	6	23	13	16	13	18	12	172

※その他:診療科、病棟、各所属

年度計

	H29年度 (7ヶ月間)	H30年度
医療相談	30	47
医療費	6	14
医療福祉	6	4
医療安全	0	4
苦情	12	24
通訳	399	47
その他	2	32
合計	455	172
通訳抜き	56	125

	H29年度 (7ヶ月間)	H30年度
地域連携センター	6	9
がん相談支援センター	4	4
医事担当	8	15
医療安全対策室	2	6
相談窓口	12	53
手話通訳者	399	47
総務	2	1
その他	22	37
合計	455	172
通訳抜き	56	125